

# 大阪市立大学混声合唱団 第60回記念定期演奏会

指揮 野村秀美、前原克彦、森田隆文、登丈士  
ピアノ 出光世利子、星山智子

古のみやこより現代へ

同時代を生きる作曲家のミサ曲探訪  
-Dobrogosz, Quintana, Gjeiloの作品による-

無伴奏混声合唱のための「死者の贈り物」

OBOG合同ステージ

混声合唱とピアノのための「新しい歌」

2022年1月16日（日）

クレオ大阪中央ホール

（谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘駅」より徒歩3分）

開場15:00 開演16:00

入場無料（要事前予約）



〈お問い合わせ先〉

代表 林暁華 (ichikon.60th@gmail.com)

URL <https://ichikonosaka.wixsite.com/home>

後援：大阪府合唱連盟

## 〈ご来場くださる皆様へのお願い〉

- ・体温が37.5度以上であるなど、当日健康や体調に不安のある方は、ご来場をお控えください。
- ・会場入口にて、検温ならびに手指消毒にご協力願います。また、会場内においては必ずマスクをご着用ください。
- ・会場内で密集してのご歓談や、声援等はお控えください。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、中止や延期等になる場合がございますので、ご来場前にホームページをご確認ください。

## 〈ご予約の方法〉

【1月14日】までに、予約フォームより必要事項をご入力ください。



座席指定制・先着順となりますので、お早めにご予約ください。ご不明な点がございましたら、お問合わせ先(ichikon.60th@gmail.com)までご連絡ください。

予約フォーム

## 〈演奏曲目〉

### 古のみやこより現代へ

指揮：登丈士 ピアノ：出光世利子

古の君へ 作詞：平元慎一郎・坂口愛美 作曲：千原英喜

混声合唱とピアノのための組曲「みやこわすれ」より

みやこわすれ 詩：野呂昶 曲：千原英喜

### 同時代を生きる作曲家のミサ曲探訪

指揮：前原克彦 ピアノ：出光世利子

Mass (1992) より **Kyrie** 作曲：Steve Dobrogosz

Mass From Two Worlds (2002) より **Gloria** 作曲：Ariel Quintana

Sunrise Mass (2008) より **The Ground** 作曲：Ola Gjeilo

### 無伴奏混声合唱のための「死者の贈り物」

指揮：森田隆文

あなたのような彼の肖像/ノーウェア、ノーウェア/砂漠の夕べの祈り/小さな神/イツカ、向コウデ  
作詩：長田弘 作曲：新実徳英

### 混声合唱とピアノのための「新しい歌」

指揮：野村秀美 ピアノ：星山智子

新しい歌/うたをうたうとき/きみ歌えよ/鎮魂歌へのリクエスト/一詩人の最後の歌

作詩：G.ロルカ、まど・みちお、谷川俊太郎、L.ヒューズ、H.アンデルセン 作曲：信長貴富

これまで様々に歌い演じられ、オンステージ経験のある団員も多い「新しい歌」。大学の節目、そして記念定期演奏会で取り上げることには、私達にとって特別な意味があります。私達学生は激動の時代に直面し、「どの道へ進むべきか」は永遠の課題でした。過去を改めて解釈し、人や思考など、普段混ざり合わないものと混ざり合う。それが何かの光になると信じて。市混で歌う「新しい歌」は、まさにその象徴です。

### 客演指揮者：野村秀美

1950年、伊勢に生まれる。斎藤秀雄氏にオーケストラの指揮法を学ぶ。その後指揮者S・チェリビダッケ氏に出会い、強い影響を受ける。渡欧中はフランスのエコール・ノルマル・ドゥ・ムジーク・ドゥ・パリ指揮科に留学し、指揮をP・デルヴォー、E・ロザンタール並びにG・ドヴォス氏に師事する。同時に声楽をP・ドゥレンヌ氏に師事、さらにスコラ・カントルム・ドゥ・ムジーク・ドゥ・パリで対位法と作曲を学び、1985年に修了。1995年よりフランス国立放送局オーケストラの指揮研究員として、パリにも居を構える。1996年1月フランス国立放送局で行われた指揮コンクールで5位入賞、7月ヨーロッパ総合ジュネスオーケストラでパリ音楽院にてC・デーヴィスのアシスタントを務める。同年10月よりエコール・ノルマル・ドゥ・ムジーク・ドゥ・パリの指揮科の助手を務める。同時にP・ブレーズの現代指揮法のマスタークラスのメンバーとして研鑽。1999年、ジュネスオーケストラを振ってフランスデビュー。

